

まちのわだい

慰霊祭が行われました

先の大戦での戦没者の霊を慰め、平和を祈念することを目的として、9月28日、役場敷地内の忠魂碑前において、慰霊祭が厳粛に挙行されました。

式典は、黙祷の後、町長の式辞、町遺族会会長・町議会議長・茨城県知事・茨城県遺族連合会会長・遺族会猿島支部長から追悼のことばをいただき、約70名の参列者が献花をされました。本町における戦没者は、第二次世界大戦で272名です。

子々孫々後世に平和の尊さを伝承していくこと、風化させないことが重要です。



境地区交通安全推進大会が 開催されました

10月1日、中央公民館において、境地区交通安全推進大会が開催されました。

大会内で行われた交通安全ポスターコンクールでは、五霞東小学校2年生中山あやねさんの交通安全ポスターが最優秀賞に選ばれ表彰されました。

大会では、交通ルールを遵守し正しい交通マナーの実践や思いやりある運転を心がけ、来場者に交通事故を起こさないよう呼びかけました。

また、2部のアトラクションでは、五霞中学校吹奏楽部による迫力のある演奏やお笑い芸人「5番・6番」による交通安全コントが行われました。



骨粗しょう症予防健康教室が 開催されました

10月3日、保健センターにおいて骨粗しょう症予防健康教室が開催されました。

骨を丈夫にする「カルシウムたっぷり」の食事の調理実習を行ないました。また、運動では参加者同士が楽しんで筋力トレーニングやリズム体操を行っていました。

今回の教室で、参加者は、毎日の食事や生活の中で注意できることを確認することができました。



交通安全キャンペーンが 実施されました

秋の全国交通安全運動期間中の9月27日に、交通安全協会・交通安全母の会が主体となり、境警察署の協力のもと、元栗橋東京電力変電所前にて、交通安全キャンペーンが実施されました。

当日は、交通安全のチラシと啓発品を配布し、ドライバーに交通ルールを守って、安全運転を心がけるよう呼びかけました。

